

Borderless IR Co., Ltd Announces Newsletter

2018年8月〇〇日

VT ホールディングス株式会社(7593 東証1部) 2019年3月期第1四半期決算報告の概要

決算概要

○中核事業である自動車販売関連事業は、第1四半期連結累計期間における状況は、日産自動車の無資格検査問題の影響が徐々に解消、また、ホンダ系は新型車効果等もあり、国内は比較的堅調に推移した。海外では、昨年度から第1四半期にかけてスペインと南アフリカで新たに子会社化した事業会社3社の販売実績を業績に上積みすることができ、新車、中古車を合わせた当社グループの自動車販売台数は、25,157台と前年同期比2,079台(9.0%)増加した。一方、住宅関連事業は、昨年度は分譲マンション事業の竣工が第1四半期に集中していたが、今期は第1四半期に完成した物件がなく、第2四半期以降に偏っているため、分譲物件の受注は好調に推移しているもののマンションの顧客への引渡時に売上が計上されるため減収減益となった。

○当第一四半期連結累計期間の連結業績は、連結売上高は519億57百万円(前年同期比10.8%増)、営業利益は9億24百万円(前年同期比21.2%減)、経常利益は8億27百万円(前年同期比33.7%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億19百万円(前年同期比35.5%減)となった。

○自動車販売関連事業の売上高は513億59百万円(前年同期比15.8%増)、営業利益は10億81百万円(前年同期比11.8%減)となった。

○自動車販売関連事業の新車部門は、海外を含む当社グループ全体の新車販売台数は、10,171台(前年同期比14.9%増)と台数ベースで前年を上回った。海外ディーラーの売上構成比率が増加しているため、収益率は若干低下したが増収増益を確保した。中古車部門では、海外への輸出台数は2,247台(前年同期比12.2%増)、当社グループ全体の中古車販売台数は14,986台(前年同期比5.3%増)と台数ベースで前年を上回り、増収増益を確保した。サービス部門、レンタカー部門はともに、増収増益となった。

○住宅関連事業の売上高は5億49百万円(前年同期比78.2%減)、営業損失は73百万円(前年同期は2億8百万円の営業利益)となった。

○住宅関連事業は、当社グループでは分譲マンション事業を愛知県・岐阜県下で展開し、戸建分譲住宅事業を東京・大阪・名古屋の店舗で展開している。分譲マンション事業では、2棟48戸の新築マンションを分譲し、44戸（前期は45戸）を成約した。受注は堅調だが、引渡しは当第一四半期連結会計期間に完成物件がなく、完成在庫の7戸（前期は新規完成物件も含め51戸）の引渡しにとどまった。戸建分譲住宅事業は全社的には好調に推移した。また同事業では自動車ディーラーをはじめ商業施設の受注拡大にも努めた。

[VTホールディングス株式会社（7593 東証1部）](#)の2018年3月期決算短信については、こちらをご参照ください。

<http://www.vt-holdings.co.jp/ir/library/index.html>

リリースの免責事項

本リリースは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。なお、本サービスにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、当社は一切の責任を負いかねますことをご了承願います。

リリースに関する照会先

[Borderless IR 株式会社](#)

〒103-0027 東京都中央区日本橋 1-2-10 東洋ビル 6F

T E L 03-4588-6706

info@b-ir.co.jp

Borderless IR は、国内・海外向け I R 情報配信専門の会社です。国内・世界有数のメディア、企業情報データベース、メーリングリスト等を通じ、海外投資家にダイレクトに企業の最新情報と本質的な強みを主としてニュースレターとアナリストレポートで配信しています。その他、海外 I R 支援全般を手掛けているプロフェッショナル企業です。

©Borderless IR Co., Ltd. All rights Reserved

本リリースに掲載された内容を許可なく複製、転載することを禁じます。